

第 八 回

通 常 総 会 議 案

広島県内陸部開発連絡協議会

総 会 日 程

日 時 昭和 4 9 年 5 月 2 2 日 (水 曜) 1 0 時

会 場 広島県議会 第一委員会室

総会次第

1. 開 会・・・・・・・・・・・・ 1 0 時

2. 会 長 挨 拶

3. 来 賓 祝 辞 (県知事)

4. 会 務 報 告

5. 議 事

(1) 昭和 4 8 年度決算の承認について

(監事監査報告)

(2) 昭和 4 9 年度予算の決定について

(3) 昭和 4 9 年度活動方針について

(4) 国へ対する要望事項の協議について

(5) その他

6. 閉 会

昭和 4 8 年 度 会 務 報 告

- 昭48. 5. 9 県に対して、昭和 4 7 年度事業実績報告書を提出
- 5.29 県議会第 3 委員会室に於て、災害対策特別委員会開催
- # 災害対策特別委員会終了後、県議会第 3 委員会室で役員会開催
- (1)昭和 4 8 年度通常総会の開催日程等について協議
6. 7 庄原市役所に於て、昭和 4 8 年度会計監査を実施
- 6.13 県議会第 1 委員会室に於て第 7 回通常総会を開催
- (1) 会務報告
- (2) 昭和 4 7 年度決算の承認
- (3) 昭和 4 8 年度予算を原案どおり可決
- (4) 役員、専門部会員の改選
- (5) 当協議会の会則を一部改正
- (6) 昭和 4 8 年度活動方針について決定
- ※ 出席者 会員 7 6 名
- 来賓 副知事 企画部長、地域開発課長
- 6.28 昭和 4 7 年 7 月災害復旧に対する要望書を県の関係部局へ提出
- ※ 提出先 知事、副知事、以下 1 4 部課へ
- 7.24 三次市文化会館に於て、部会長会議を開催
- (1) 昭和 4 8 年度活動方針案に基づく部会活動について
- (2) 国に対する要望事項のとりまとめについて
- ※ 出席者 副会長、幹事長、各正副部会長 計 9 名
8. 2 三次市文化会館に於て産業部会開催
8. 3 三次市文化会館に於て総務部会開催
8. 6 三次市文化会館に於て建設部会開催
8. 8 上記 3 部会でとりまとめた事項を県に対して陳情
10. 9 幹事及び部会長による協議会開催
- (1) 昭和 4 8 年度県に対して行った要望事項の結果について
- (2) 昭和 4 9 年度県の行政施策に対する要望について
- (3) 参与の委嘱について
- (4) 災害対策について
- 10.25 県議会議長第二応接室で建設部会開催
11. 1 県議会議長第二応接室で総務部会開催
11. 6 県議会議長第二応接室で産業部会開催
- 11.16 県議会議長第二応接室で幹事及び部会長による協議会開催

(1) 部会長から各部会の報告 ――> 各部会の要望とりまとめの状況について

(2) 昭和49年度、県行政施策に対する要望事項について

(3) 昭和49年度、国の行政施策に対する要望事項について

昭48.11.24 県議会第2委員会室に於て役員会開催

(1) 県に対する要望事項 国に対する要望事項について

(2) 臨時総会の開催日程について

※ 出席者 副会長以下16名

11.27 県議会第5委員会室で災害対策特別委員会を開催

(1) 4.7.7 災害復旧対策について

11.30 県議会第1委員会室に於て臨時総会開催

(1) 事務局長から通常総会以後の活動状況について報告

(2) 部会長から部会活動報告

(3) 11月24日の役員会でとりまとめた県に対する要望事項を部会ごとに関係部局へ提出

総務部会 …………… 総務部、企画部、民生部 教育委員会

産業部会 …………… 農政部、林務部、商工労働部

建設部会 …………… 土木建築部

※ 出席者 69名

12. 4 県市長会、県町村会、県農業会議、県農業協同組合中央会、県土地改良事業団体連合会と連署のうえ、昭和49年度ほ場整備事業に関する陳情を行なう。

12. 7 昭和48年度県補助金の交付申請

12.12 4.7.7 災の対策について国へ陳情

12.14 ※ 陳情先 農林省 大蔵省 地元選出国會議員

上京した者 会長以下11名

○ 昭49. 1.10 農林省防災班長 現地視察（三次市、庄原市）

1.19 県議会議長室に於て、同和対策特別委員会設置の件について協議

1.26 県から補助金決定の通知を受ける。

1.31 備北新都市圏整備基本計画案の説明会開催通知を受ける。

2. 2 県補助金の請求書提出

2. 5 県議会小会議室に於いて、幹事及び部会長の協議会開催

(1) 昭和49年度県施策に対する要望の集約

2.12 県補助金を受領＝30万円

3. 4 庄原合同庁舎において、災害復旧促進に関する協議会を開催

昭和48年度

歳入歳出決算書

昭和48年度歳入歳出決算書

歳入の部

(単位:円)

款	項	目	予 算 額	収 入 済 額	増 減 増	備 考
1.会 費			795,500	795,500	0	
	1.会 費		795,500	795,500	0	
		1.一 般 負担金	675,500	675,500	0	
		2.特 別 負担金	120,000	120,000	0	
2.補助金			300,000	300,000	0	
	1.補助金		300,000	300,000	0	
		1.県 補助金	300,000	300,000	0	
3.雑収入			1,000	4,813	3,813	
	1.雑収入		1,000	4,813	3,813	
		1.雑収入	1,000	4,813	3,813	預金利子
4.繰越金			61,423	61,423	0	
	1.繰越金		61,423	61,423	0	
		1.繰越金	61,423	61,423	0	
歳 入 合 計			1,157,923	1,161,736	3,813	

歳 出 の 部

(単位:円)

款	項	目	予 算 現 額			支出済額	不用額	備 考
			当 初	充流用額	差引現額			
1.事 務 局 費			470,000	0	470,000	414,026	55,974	
	1.事 務 局 費		470,000	0	470,000	414,026	55,974	
		1.報 酬	240,000	0	240,000	240,000	0	
		2.賃 金	50,000	0	50,000	49,840	160	
		3.旅 費	50,000	0	50,000	44,020	5,980	
		4.印 刷 費	90,000	0	90,000	45,000	45,000	
		5.消耗品費	15,000	0	15,000	15,000	0	
		6.通 信 費	20,000	0	20,000	17,466	2,534	
		7.雑 費	5,000	0	5,000	2,700	2,300	
2.会議費			179,000	0	179,000	149,350	29,650	
	1.総会費		132,000	25,250	157,250	144,800	12,450	
		1.食 糧 費	80,000	25,250	105,250	105,250	0	2.2.1から
		2.借 上 料	2,000	0	2,000	0	2,000	
		3.諸 費	50,000	0	50,000	39,550	10,450	
	2.役員費		47,000	△ 25,250	21,750	4,550	17,200	
		1.食 糧 費	40,000	△ 25,250	14,750	2,350	12,400	2.1.1へ25,250
		2.借 上 料	1,000	0	1,000	0	1,000	
		3.諸 費	6,000	0	6,000	2,200	3,800	
3.事業費			500,000	52	500,052	500,052	0	
	1.調 査 企画費		126,000	△ 52,680	73,320	73,320	0	
		1.旅 費	124,000	△ 50,680	73,320	73,320	0	32.2へ50,732 4.1.1から52
		2.広 報 費	2,000	△ 2,000	0	0	0	32.2へ2,000
	2.促 進 対策費		374,000	52,732	426,732	426,732	0	
		1.旅 費	174,000	△ 23,460	150,540	150,540	0	32.2へ23,460
		2.食 糧 費	10,000	109,725	119,725	119,725	0	3.1.1 3.1.2 3.2.1 3.2.4から
		3.部活動費	90,000	0	90,000	90,000	0	
		4.諸 費	100,000	△ 33,533	66,467	66,467	0	32.2へ33,533
4.予備費			8,923	△ 52	8,871	0	8,871	
	1.予備費		8,923	△ 52	8,871	0	8,871	
		1.予 備 費	8,923	△ 52	8,871	0	8,871	3.1.1へ
歳 出 合 計			1,157,923	0	1,157,923	1,063,428	94,495	

収 入 済 額 1,161,736円

支 出 済 額 1,063,428円

差 引 残 額 98,308円 翌年度へ繰越

監 査 意 見 書

昭和49年5月13日午前10時から庄原市役所において、広島県内陸部開発連絡協議会の昭和48年度会計について関係書類と照合し監査を行った結果、予算の執行は適正でありその結果についても正確に処理されていることを認めます。

昭和49年5月13日

監 事 世 羅 町 長 坂 口 昇

〃 作 木 村 長 三 上 武 雄

〃 吉田町議会議長 織 田 忠 雄

昭和 4 9 年 度

歳 入 歳 出 予 算 (案)

昭和 4 9 年 度 歳 入 歳 出 予 算(案)

歳 入 の 部

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	前年対比	備 考
1.会 費			7 9 5,5 0 0	0	
	1.会 費		7 9 5,5 0 0	0	
		1.一般負担金	6 7 5,5 0 0	0	
		2.特別負担金	1 2 0,0 0 0	0	
2.補助金			3 0 0,0 0 0	0	
	1.補助金		3 0 0,0 0 0	0	
		1.県 補 助 金	3 0 0,0 0 0	0	
3.雑収入			2,0 0 0	1,0 0 0	
	1.雑収入		2,0 0 0	1,0 0 0	
		1.雑 収 入	2,0 0 0	1,0 0 0	預金利子
4.繰越金			9 8,3 0 8	3 6,8 8 5	
	1.繰越金		9 8,3 0 8	3 6,8 8 5	
		1.繰 越 金	9 8,3 0 8	3 6,8 8 5	
歳 入 合 計			1,1 9 5,3 0 8	3 7,8 8 5	

歳 出 の 部

(単位:円)

款	項	目	予 算 額	前 年 対 比	附 記
1.事務局費			470,000	0	
	1.事務局費		470,000	0	
		1.報 酬	240,000	0	事務局長
		2.賃 金	50,000	0	職員手当外
		3.旅 費	50,000	0	事務局一般旅費
		4.印 刷 費	90,000	0	総会議案，資料，陳情書
		5.消耗品費	15,000	0	事務用消耗品
		6.通 信 費	20,000	0	郵便，電報電話料
		7.雑 費	5,000	0	
2.会 議 費			201,000	22,000	
	1.総 会 費		154,000	22,000	
		1.食 糧 費	100,000	20,000	通常総会と臨時総会
		2.借 上 料	4,000	2,000	会場借上料
		3.諸 費	50,000	0	謝礼外
	2.役 員 会 費		47,000	0	
		1.食 糧 費	40,000	0	役員会 2 回，部会長会議
		2.借 上 料	1,000	0	
		3.諸 費	6,000	0	謝礼
3.事 業 費			515,000	15,000	
	1.調査企画費		130,000	4,000	
		1.旅 費	128,000	4,000	東京 3 人活動費外
		2.広 報 費	2,000	0	
	2.促進対策費		385,000	11,000	
		1.旅 費	185,000	11,000	東京 5 人活動費外
		2.食 糧 費	10,000	0	
		3.部活動費	90,000	0	3 部会× 30,000
		4.諸 費	100,000	0	東京滞在費外
4.予 備 費			9,308	385	
	1.予 備 費		9,308	385	
		1.予 備 費	9,308	385	
歳 出 合 計			1,195,308	37,385	

昭和 4 9 年度活動方針について

本協議会は発足以来ここに 8 ヶ年、目的達成のため会員一致結束して国・県行政施策に対する要望に全力を傾注し、誠に多くの成果を挙げることが出来た。

特に各種公共事業の市町村負担軽減と、補助率の引上げについては、離島振興法に基くものに匹敵する措置も実現し、更に内陸部対策及び主要農業地帯対策として、各種の積極的取組みの進捗を見つゝあることは、まことに感激の極である。

過ぐる 4 7 年 7 月の内陸部激甚災害の爪跡は極めて深刻であり、最近の社会諸情勢の激動と共に前途は益々多事多難である。

本協議会の使命もいよいよ重きを加えるに至っている。

ここにおいて広域的見地に立つ地域の特性を活かした振興開発の自主的盛上りを基調に、県との連けいを緊密にし、相携えて中央の国策に結びつける努力に重点を指向することを本年度の基本方針とし、更に次の事項に一層の努力を傾注する。

1. 広域圏及びこれに準ずる地域並に主な産業経済団体との連絡強化。
2. 行政施策に対する要望の根拠資料整備。
3. 前年度に引続き努力する事項。
 - (1) 内陸部市町村財政の確立。
 - (2) 内陸部産業構造近代化対策。
 - (3) 内陸部交通網整備の促進。
 - (4) 内陸部農村環境の整備。
 - (5) 災害復旧事業の促進。
 - (6) 内陸部社会福祉施策の強化。
 - (7) 過疎地帯に対する教育行政の充実強化。

国に対する要望事項について

総会終了後、各専門部会を開催し、県関係部局の意見も求めて問題を整理する。中央への陳情等については、会長に一任。

(備 考) 現在取りまとめ中の主な項目。

1. 市町村財政の確立強化
超過負担解消の徹底 交付税増強 起債関係 委任事務関連
2. 辺地バス運行対策
3. 同和対策
4. 農業関係……………農用地開発 圃場整備 農村環境整備
生産団地 生産物価対策 農業後継者対策
5. 新都市圏対策
6. 交通網整備 (特に市町村道整備促進対策)
7. 河川改修 (中小河川、ダム建設)
8. 社会福祉諸施策
9. 教育関係

参 考 資 料

役員名簿

現 役 員	
会 長 1 名	西 田 修 一
副 会 長 3 名	三次市長 西城町長 芸北町議長
幹 事 長 1 名	中 島 喜 三
幹 事 27 名	県議全員 庄原市長 三次市議長 庄原市議長 山県郡 千代田町長 加計町議長 高田郡 美土里町長 高宮町議長 賀茂郡 豊栄町長 大和町議長 世羅郡 世羅西町長 甲山町議長 神石郡 三和町長 神石町議長 甲奴郡 総領町長 甲奴町議長 双三郡 布野村長 三良坂町議長 比婆郡 比和町長 東城町議長
監 事 3 名	高田郡 吉田町議長 双三郡 作木村長 世羅郡 世羅町長

専門部会

部会名	現 役 員
総務部会 10名	◎ 庄原市長 ○ 布野村長 ○ 大和町議長 平川 県 議 藤田 県 議 神石町議長 総領町長 美土里町長 東城町議長 人朝町長
産業部会 10名	◎ 世羅西町長 ○ 比和町長 木山(徳)県議 河合 県 議 岩崎 県 議 岡田 県 議 庄原市議長 豊栄町長 ○加計町議長 双三 三和町長
建設部会 10名	◎ 三次市議長 ○ 高宮町議長 ○千代田町長 平岡 県 議 木山(千)県議 甲山町議長 神石三和町長 三良坂町議長 甲奴町議長 口和町長
備考	◎部会長 ○副部会長

広島県内陸部開発連絡協議会会員名簿

県議会議員

庄原市	西田修一	賀茂郡	中島喜三
三次市	平川昌三	世羅郡	河合邦人
山県郡	藤田一凱	神石甲奴郡	岡田薫博
高田郡	岩崎譲亮	双三郡	岡平徳郎
〃	木山千之	比婆郡	木山徳郎

市町村長・議長

三次市長	紙屋義孝	同議長	杉田実人
庄原市長	中川繁尚	〃	黒長正人

山県郡

加計町長	源田松三	同議長	湯浅福三
簡賀村長	田中地積	〃	市田千秋
戸河内町長	丸山孝士	〃	堂菅十三紀
芸北町長	大東彌一	〃	岡崎嘉一
大朝町町長	大畑寿郎	〃	加計平男
千代田町長	井上一位	〃	新田早実
豊平町長	今田清	〃	泉洋吉

高田郡

吉田町長	佐々木末雄	同議長	佐々木敏夫
八千代町長	川崎篤夫	〃	堂庭玉一人
美土里町長	三雲義彦	〃	山尾早松
高宮町長	香川静樹	〃	梶原夫茂
甲田町長	井上日丸	〃	井恵

賀茂郡

豊栄町長	重森寛行	同議長	平本歳幸
福豊町長	河野俊則	〃	高橋謙正
大和町長	加賀美正孝	〃	佐木森正学
河内町長	天野寛	〃	国原

世 羅 郡

甲山町長	桝行光男	同議長	古川卓己
世羅町長	坂口昇	"	小池喜六
世羅西町長	吉実一登	"	今田勝

神 石 郡

神石町長	高橋靖之助	同議長	伊藤治郎
油木町長	藤田巽	"	西尾博史
豊松村長	小坂英夫	"	井上昇
三和町長	小野良太郎	"	瀬尾作太郎

甲 奴 郡

上下町長	山岡淳朗	同議長	伊達貞夫
総領町長	谷本二三	"	滝口治郎
甲奴町長	近藤義夫	"	若木義和

双 三 郡

君田村長	堀江吉三	同議長	桐高為二
布野村長	藤原一之	"	藤原益義
作木村長	三上武雄	"	藤岡参市
吉舎町長	谷藤孝雄	"	三原峯雄
三良坂町長	鷺尾利三	"	岡本俊夫
三和町長	福原義人	"	稲田昇

比 婆 郡

西城町長	智木田穰	同議長	前田治郎
東城町長	藤尾七郎	"	坪田茂人
口和町長	深井博視	"	渋谷川律男
高野町長	奥田治右門	"	加島鼎
比和町長	橋本新一	"	若林光男

以上

88名

構成 2市37町村

昭和49年度広島県内陸部開発連絡協議会会費一覧表

(註 人口は昭和45年国調による)

市町村名	人 口	平 等 割	人 口 割	合 計
	人	円	円	円
三 次 市	36,169	10,000	36,169	46,500
庄 原 市	24,464	10,000	24,464	34,500
加 計 町	7,236	10,000	7,236	17,500
筒 賀 村	2,011	10,000	2,011	12,500
戸 河 内 町	4,868	10,000	4,868	15,000
芸 北 町	4,820	10,000	4,820	15,000
大 朝 町	4,826	10,000	4,826	15,000
千 代 田 町	10,145	10,000	10,145	20,500
豊 平 町	5,891	10,000	5,891	16,000
吉 田 町	10,637	10,000	10,637	21,000
八 千 代 町	3,996	10,000	3,996	14,000
美 土 里 町	4,635	10,000	4,635	15,000
高 宮 町	6,420	10,000	6,420	16,500
甲 田 町	6,725	10,000	6,725	17,000
福 富 町	3,572	10,000	3,572	14,000
豊 栄 町	5,970	10,000	5,970	16,000
大 和 町	8,550	10,000	8,550	19,000
河 内 町	8,233	10,000	8,233	18,500
甲 山 町	8,620	10,000	8,620	19,000
世 羅 町	10,193	10,000	10,193	20,500
世 羅 西 町	5,571	10,000	5,571	16,000

市町村名	人 口	平 等 割	人 口 割	合 計
	人	円	円	円
油 木 町	5,355	10,000	5,355	15,500
神 石 町	4,814	10,000	4,814	15,000
豊 松 村	3,062	10,000	3,062	13,500
三 和 町	6,248	10,000	6,248	16,500
上 下 町	7,947	10,000	7,947	18,000
総 領 町	3,002	10,000	3,002	13,500
甲 奴 町	4,438	10,000	4,438	14,500
君 田 村	2,490	10,000	2,490	12,500
布 野 村	2,545	10,000	2,545	13,000
作 木 村	3,436	10,000	3,436	13,500
吉 舎 町	7,105	10,000	7,105	17,500
三 良 坂 町	4,435	10,000	4,435	14,500
三 和 町	4,943	10,000	4,943	15,000
西 城 町	7,470	10,000	7,470	17,500
東 城 町	14,653	10,000	14,653	25,000
口 和 町	3,757	10,000	3,757	14,000
高 野 町	3,634	10,000	3,634	14,000
比 和 町	3,092	10,000	3,092	13,500
合 計	275,678	390,000	275,678	675,500

算出基礎（会則第12条2項）

平等割10,000円と人口数に1円を乗じて得た額を500円単位に切り上げて得た額を加えた額とする。